

Timeless Coach — Corporate Program



# タイムレスコーチ 企業・団体導入プログラム

「未来の自分は、今のあなたに何を言いますか」  
この問いを、組織の研修として届ける。  
参加者全員がタイムレスコーチとして永続認定されます。

## WHY THIS PROGRAM

01

AIは業務を代替する。  
しかし「軸」は代替できない。

スキルの差はAIで縮まる。残るのは  
「自分は何を軸に判断するか」——AI  
が答えられない問い合わせに向き合える人材  
だけが、代替不可能になる。

02

研修の効果は  
「消える」から続かない。

従来の研修で得た気づきは日常に戻れば薄れる。人が変わらないのは意志が弱いからではない。言葉が消えるからである。消えない形で刻まれた言葉だけが軸として機能し続ける。

03

研修で終わらない。  
参加者が「届ける側」になる。

通常の研修は「受けて終わり」。この研修は違う。参加者全員がタイムレスコーチとして永続認定され、自ら「問い合わせ」を届けられるようになる。

# 対話・言語化・永続化・認定——4つのフェーズで軸が定まる

## PROGRAM OVERVIEW

### Phase 1

#### 未来の自分 との対話

「未来の自分は、今のあなたに何を言いますか」  
—9領域の思想フレームワークを用いた対話ワークショップ。

### Phase 2

#### 軸の言語化

対話から浮かんだ言葉を構造化し、「ブレない軸」として言語化。個人の軸と組織の軸が交差するポイントを発見。

### Phase 3

#### 三層への 永続化

言語化された軸を三層分散保管（石英ガラス×国立国会図書館×GitHub）に格納。消えないから、軸になる。

### Phase 4

#### タイムレス コーチ認定

参加者全員を永続認定。  
認定証も三層に永続化。  
研修後も「問い合わせる人」として活動できます。

## WHAT PARTICIPANTS GET

### 思想フレームワーク体系

9領域70+エッセイへのアクセス。クライアントの人生のどんな文脈にも対応できる知的基盤。

### 対話メソッド

問い合わせの立て方、沈黙の扱い方、軸の言語化への導き方。初回対話から完成までの全プロセス。

### ブレない軸の永続化

三層分散保管に格納された、自分だけの軸と存在証明。消えないから、機能し続ける。

### トキストレージ連携権

コーチとしてクライアントの軸を三層保管に格納する権利。コーチ経由の発注・納品フロー。

### 永続認定証

認定そのものが三層に永続化。石英ガラスに刻まれた認定証。更新費用なし。

### コーチ・コミュニティ

認定コーチ同士で対話事例・実践知を共有。孤独な実践ではなく、共に深め合う場。

# 組織と個人、両方に変容が起きる

## EXPECTED OUTCOMES

### 組織にとって

- ・従業員の「軸」が明確になり、判断の質が上がる
- ・理念と個人の軸が接続し、エンゲージメントが深まる
- ・永続的な行動変容につながる研修
- ・認定コーチが外にも価値を届け、組織のブランドに
- ・AIに代替されない「問い合わせの力」を実装

### 個人にとって

- ・「未来の自分の声」を聴き、自分だけの軸が見つかる
- ・軸が三層に永続化され、日常の中で機能し続ける
- ・タイムレスコーチ認定でキャリアの新しい選択肢
- ・70+の思想エッセイ体系で9領域の知的基盤を得る
- ・コミュニティの中で学び続けられる

# 「軸」を必要としている、すべての組織へ

## WHO THIS IS FOR

C

### 経営者研修

経営幹部・次世代リーダーの「個人の軸」を言語化し、組織の理念と接続させたい

P

### 士業・コンサルファーム

顧問先に「財産の継承」だけでなく  
「軸の継承」まで提供したい

R

### 宗教法人・寺院

僧侶や職員が「問い合わせ立てる人」として地域に価値を届ける力を

E

### 教育機関

教員が学生に「問い合わせ立てる力」を伝え、軸を持つ人材を育成したい

H

### 医療・福祉法人

スタッフが「なぜこの仕事をするのか」の軸を持ちバーンアウトを防ぐ

G

### 自治体・公共団体

地域の精神・創設の志を言語化し、人の寿命を超えて永続化したい

# 理念は額に飾るものではない。軸として永続化するものだ

FOR: 経営者研修・次世代リーダー育成

## この業界の課題

- ・経営理念が社内に浸透しない。額縁の中の言葉は、日常の判断基準にならない。
- ・次世代リーダーが「自分の軸」を持たないまま経営を引き継ぐ。意思決定がブレる。
- ・従来の研修は効果が数ヶ月で消える。行動変容が定着しない。

## このプログラムで実現すること

- ・経営者自身の軸を言語化し、三層に永続化。消えないから、判断基準として機能し続ける。
- ・幹部全員がコーチ認定され、「問い合わせ」で理念を伝えられるようになる。教えるのではなく、問う。
- ・個人の軸と組織の理念が交差するポイントを発見。理念が「自分ごと」になる。

# 財産の継承だけでは、人は迷い続ける

FOR: 士業・コンサルティングファーム

## この業界の課題

- 顧問先への提供価値が「手続き・書類」に留まっている。  
AIで代替されるリスク。
- 事業承継で財産は引き継がれるが、創業者の「志」は引き継がれない。
- 他ファームとの差別化が価格競争に陥りやすい。

## このプログラムで実現すること

- 顧問先に「軸の継承」という新しい価値を提供。財産 + 志で完全な承継を実現。
- 事業承継に「創業の志の永続化」を組み込む。三層に刻まれた志は風化しない。
- 認定コーチとして唯一無二のサービスラインを構築。比較対象が消滅する。

# 教えを伝える方法は、千年前から変わっていない。変えよう

FOR: 宗教法人・寺院

## この業界の課題

- ・檀家の減少、地域との接点の希薄化。寺院の存在意義が問われている。
- ・教えの本質が儀式の形式に埋もれている。「なぜ」が伝わらない。
- ・若い僧侶・職員の「なぜこの道を選んだか」が言語化されていない。

## このプログラムで実現すること

- ・僧侶が「問い合わせる人」として地域に価値を届ける。寺院が対話の場になる。
- ・開祖・宗祖の志を三層に永続化。風化する石碑ではなく、千年残る形で。
- ・寺院が「軸の永続化拠点」として再定義される。地域にとっての意味が変わる。

# 知識は検索できる時代。教育の本質は「軸を持つ人間」を育てること

FOR: 教育機関

## この業界の課題

- AIが知識提供を代替し、教員の役割从根本から問われている。
- 学生が「自分の軸」を持てないまま社会していく。キャリア迷子が増加。
- キャリア教育が「職業選択」に留まり、「生き方の軸」に届いていない。

## このプログラムで実現すること

- 教員自身が軸を言語化し、「問い合わせ立てる力」を体得。AIにできない教育の核を掴む。
- 学生に「未来の自分との対話」を届けられるようになる。就活ではなく軸活。
- 建学の精神を三層に永続化。創立者の志が世代を超えて教育の原点を守る。

# 使命感だけでは、人は燃え尽きる。軸があれば、立ち続けられる

FOR: 医療・福祉法人

## この業界の課題

- スタッフのバーンアウト率が高い。使命感に頼る構造が限界を迎えている。
- 「なぜこの仕事をするのか」が日常業務の忙しさに埋もれてしまう。
- 離職率が高く、組織の理念が人の入れ替わりとともに断絶する。

## このプログラムで実現すること

- スタッフ一人ひとりの「軸」を言語化。使命感を支える構造として永続化する。
- 三層永続化により「いつでも原点に戻れる」仕組みを構築。消えないから効く。
- 認定コーチが院内で「問い合わせ」の文化を継続的に維持。離職しても軸は残る。

# まちの精神は、首長の任期で途切ってはならない

FOR: 自治体・公共団体

## この業界の課題

- ・自治体の理念やビジョンが首長の交代で断絶する。継続性がない。
- ・災害の教訓、地域の歴史が世代交代とともに風化していく。
- ・職員が「公務員」以上の軸を持てず、住民への提供価値が画一化している。

## このプログラムで実現すること

- ・地域の創設の志・精神を三層に永続化。首長が変わっても、まちの軸は残る。
- ・職員が「問い合わせ立てる人」として住民と向き合える。窓口対応が変わる。
- ・災害の教訓を千年先まで届ける仕組みを構築。石碑は読めなくなるが、三層は残る。

# お問い合わせから研修実施・認定までの流れ

## PROGRAM FLOW

0  
1

### お問い合わせ・ヒアリング

組織の課題、研修の目的、参加人数、スケジュールをヒアリング。最適なプログラム構成をご提案します。

0  
2

### 導入担当者の体験対話

導入担当者が先にタイムレスコンサルティングを体験。研修の価値を体感した上で、組織への展開を設計します。

0  
3

### 研修実施（半日～1日）

参加者全員が「未来の自分との対話」を体験。軸の言語化までをワークショップ形式で進めます。

0  
4

### 三層永続化・認定

参加者の軸を三層に永続化。全員にタイムレスコーチ永続認定証を発行します。

0  
5

### フォローアップ

認定後のコミュニティ参加、活動サポート。組織全体の変容を継続的に見守ります。

PRICING

CORPORATE PROGRAM

## タイムレスコーチ 企業・団体導入

### 参加人数・プログラム構成に応じてお見積り

- ✓ 参加者全員のタイムレスコーチ永続認定を含む
- ✓ 思想フレームワーク体系・対話メソッドの提供
- ✓ 参加者全員の軸の三層分散保管（石英ガラス×国立国会図書館×GitHub）
- ✓ コーチ・コミュニティへの永続参加権
- ✓ 研修プログラムのカスタマイズ（半日～複数日）
- ✓ 事前ヒアリング・事後フォローアップを含む

参考価格帯（研修設計・ファシリテーション費用込み）

5名	¥550,000～	¥110,000/人相当
10名	¥900,000～	¥90,000/人相当
20名	¥1,500,000～	¥75,000/人相当

YOUR FACILITATOR

佐藤卓也 — TokiStorage 代表

大手コンサルティングファームでの経験を経て、半導体製造装置のエンジニアリング20年超。タイムレスタウン新浦安（250世帯）の自治会長として「ゆりかごから墓場まで」のコミュニティ運営を経験。SoulCarrier活動で「記憶が消える恐怖」を目の当たりにし、TokiStorageを着想。マウイ・山中湖でのオフグリッド実証を経て、制度に依存しない千年設計の技術を完成。70以上の思想エッセイを執筆し、9つの知的領域から存在証明の意味を探究し続けている。

元Big4ファーム 半導体エンジニアリング 20年+ 自治会長（250世帯） SoulCarrier主宰 70+思想エッセイ執筆 オフグリッド実証済み



愛犬パールのお墓とともに、家族でパールハーバーを訪れました。平和を願う声を音声QRとして刻んだプレートを持って。そこで気がつきました——時を超えた願いは、愛や平和への想いに変容する。一人でも多くの方と分かち合いたい。

# まずは、お話ししましょう。

- 0  
1 お問い合わせ・ヒアリング 組織の課題と研修の目的をお聞かせください
- 0  
2 導入担当者の体験対話 まず担当者がタイムレスコンサルティングを体験します
- 0  
3 プログラム設計・お見積り 人数・日数・カスタマイズ内容に応じたご提案
- 0  
4 研修実施・認定 参加者全員の軸を言語化し、三層に永続化。全員を認定

## Confidential / Disclaimer

本資料は、TokiStorage（佐藤卓也）がサービスご検討のために作成した資料です。

本資料に含まれる情報は、現時点における見解および計画に基づくものであり、その正確性、完全性、または将来の結果を保証するものではありません。

本資料は情報提供を目的としており、法的助言、投資助言、その他いかなる専門的助言を構成するものではありません。

© 2026 TokiStorage / 佐藤卓也. All rights reserved.